



明治十四年

埼玉縣

入間高麗

郡公立中學校內聯合會日誌

第一號

埼玉県立浦和図書館
32089057

S374
廿

埼玉縣高麗間郡公立中學部內聯合會日誌
第二號

五月二十二日 日曜日 晴

欠席

水村	精	新井	武兵衛
大澤	楨三	增田	良輔
吉田	惣助	田口	正雄
森	平次郎	小川	完一郎
淺見	齋次郎	新井	幾太郎

午前十一時十分開議



議長七田中曰ク本日ハ甲第壹號議案ノ第一次會
 ニ移ルベキ答ナレト至急ヲ要スルノ件ナルヲ
 以テ議員書記旅費定期第一條第一項第二項改
 正案ノ第三次會ヲ開ク各員其レ之ヲ了セラレ
 ヲ
 書記ヲメ議員書記旅費定期第一條第一項第二
 項ノ修正案ヲ朗讀セシム
入問高麗郡公立中學部内聯合會議員書記旅費定
 則第一條第一項第二項改正議案
 第一條 議員書記ノ旅費ハ左ノ如ク支給スヘ

シ
 一議員ノ旅行日當ハ一里ヨトニ金十五錢ヲ
 給シ滯留日當ハ一日金一圓ヲ給ス
 一書記旅行日當ハ一里ヨトニ金十二錢ヲ給
 シ滯留日當ハ一日金五十錢ヲ給ス
 二十六番武繁田原案ヲ可トス
 議長七田中ハ別ニ異議ナキヲ以テ原案同意ノ者
 ヲ起立セシム
 起立者 總員
 乃チ原案ニ決ス

議長田中ハ此レヨリ甲第一号議案ノ第一次會
ニ移ルベキ旨ヲ述ベ

書記ヲメ本案ヲ朗讀セシム

甲第一号議案

入高麗郡公立中學部内聯合會議諸費明治十四
年度豫算

給與之部

一金十六圓八十錢

書記二人給料

一金一圓二十錢

臨時雇人足賃

一金一圓二十六錢

事務繁忙ニ付夜八時過退
場ノ者賄料

通計金十九圓二十六錢

旅費之部

一金十七圓五十五錢

議長以下各議員往復旅費

一金一圓九十二錢

書記二人往復旅費

一金三百九十圓

議長以下各議員滯留日當

一金二圓

書記二人滯留日當

通計金四百一十一圓四十七錢

議場費之部

一金六圓

備付品新調並修繕費

一金十圓

消耗品買上費

一金五十五圓八十六錢

會議日誌印刷費

一金一圓

運送費

一金五十錢

雜郵費

一金五圓

通計金七十八圓三十六錢

合計金五百九圓九錢

内譯

金百四十四圓九十七錢八厘

前年度殘余

金三百六十四圓十一錢二厘

協議費

議長田中七郎曰ク總体ニ就キ可否ヲ議セララルベシ

三十四番上田原案ヲ賛成ス

議長田中七郎ハ別ニ異議ナキヲ以テ原案同意ノ者ヲ起立セシム

起立者

總員

乃チ原案ニ決ス

議長田中七郎ハ是ヨリ本案ノ第二次會ニ移ルベキ旨ヲ述べ且ツ曰ク給與之部一項ヨリ三項迄ハ連ネテ議セララルベシ

書記ヲメ給與之部一項ヨリ三項迄ヲ連讀セシム

甲第一号議案

高入間郡公立中學部内聯合會議諸費明治十四年度豫算

給與之部

一金十六圓八十錢

書記二人給料

一金一圓二十錢

臨時雇人足賃

一金一圓二十六錢

事務繁忙ニ付夜八時過退場ノ者賚料

通計金拾九圓二十六錢

一番福田日夕人各職務アリ殊ニ書記ノ如キハ學校ヲ擔當サル、人ナレバ一日七十錢ノ割合

ニテハ大ダ少シ既ニ縣會ニ於テモ書記給料ハ一日壹圓五十錢ト定リタリ然ラバ本會ニ於テモ之ヲ壹圓ト改メソノ總額ヲ二十圓ト致シタシ
二十番細田曰ク本員ハ昨日書記滯留日當ノ増額說ヲ主張セシガ終ニ賛成者少キヲ以テ消滅セリ故ニ此ニ於テ述ナル所アヲントセシニ本員ノ言ハント欲スル所ハ一番已ニ之ヲ盡セリ依テ一番ヲ賛成ス
三番増田順モ一番ノ說ヲ賛成ス

三十四番上田一辨番ニ間フテ曰ク説明書ニ依レ
バ十二日間ノ日數ニテ其總額ヲ算計セリ然レ
ニ二十圓ノ總額ニテハ十日間トナルベシ一番
ハ日數ヲ十日ニ減ズルノ見込ナリヤ
一番福久松田答テ曰ク然ラズ本員ハ大ニ計算ヲ誤
リタリ宜ク其額ヲ二十四圓ト改ムベシ
十一番中島二十六番繁田等共ニ一番ヲ賛成ス
二十番細田曰ク此會ヲ終ルニハ貳三日ノ日數
アレバ足ル故ニ二日ヲ減シテ十日トナスベシ
議長七田中郎曰ク然ラバ貳拾番ハ更ニ日數ヲ拾日ニ

減ズルノ一動議ヲ起シタルモノ乎
貳十番細田曰ク然リ壹圓ニ増額スルノ說ハ一
番ニ同意ナレバ日數十貳日間ハ之ヲ賛成スル
一能ハサルナリ
一番福久松田曰ク本員ハ貳拾番ニ忠告セン幸ニ本
員ガ述ナル所ヲ聽キ玉ヘヨ成ル程此會議ハ十
日間ナレバ拾分終ルベキノ見込アリト雖モ徒
ニ理論ノミヲ以テ云フベカラサルモノアリ故
ニ理事者ノ都合モ亦考ヘザルベカラズ抑モ今
年ハ新ニ費用ヲ募ラネハナラヌコト故是非ト

モ日數ニハ有餘ヲ置カザルヲ得サルナリ是等
ヲ能ク熟考メ本員ノ説ニ同意セラレヨ
番外一番郡書記曰ク貳拾番ノ説ハ誠ニ尤ナリ
ト雖今ヤ諸議員繁忙ノ際ナルヲ以テ非常ニ勉
強サルレバ日數ハ大ニ減ズベケレトモ日誌編
製等ニハ日數ニ有餘ヲ置カザルベカラズ若シ
日數少キ片ハ書記ハ大ニ困却スベシ昨日モ夜
半拾貳時頃迄ニ至レリ尙熟慮セラレヨ
貳拾番細田曰ク一番ノ忠告モアリ番外ノ説モ
アリ逐一了解シタリト雖本員ノ見ル所エテハ

拾日間アレバ澤山有餘アルベシト信ズルナリ
貳拾一番市村曰ク諸君ヨリ種々説アリシガ本
員ハ貳拾番ヲ賛成スルナリ
拾一番中嶋曰ク日數増減ニ付キ諸君ヨリ紛々
説モ出テシカ一圓ノ額ニ定マル以上ハ貳日ヲ
削ルニハ及ブマシ
一番福久松田曰ク本員ハ聊カ諸君ノ注意ヲ呼ビ起
サントスルコトアリ夫レ書記ノ給料一日壹圓ニ
定レバトテ必ズ壹圓ヲ給スルノ謂ニアラズ理
事者ノ見込ニテ或ハ壹圓四拾錢ニ雇ヒ入ル、

人モアルベク或ハ五拾錢位ニ雇ヒ入レニナル
人モアルベシソハ皆其人ニ應シテ給スルナリ
拾一番中嶋日ク一番ノ説了解シ難キ所アリ依
テ問フ本會ノ書記ハ一日壹圓ト定リシモノニ
アラザル乎
一番久松答テ日ク一日壹圓ト定リシモノナリ
然レモ五拾錢位ニテ出ツル人モアルベク壹圓
四五拾錢ナラデハ出デザル人モアルベシト云
フノミ
議長田中ハ既ニ論旨ノ盡キシヲ見テ先ツ貳拾

番ノ日數ヲ拾日ニ減スルノ説ニ就キ決ヲ取ラ
ントセシニ
一番久松議長ニ請フテ日ク今一應貳拾番ニ自
談致シタキコアリ許サル、ヤ否
議長田中曰ク可ナリ
一番久松曰ク然ラハ貳拾番ニ言ス此會議ヲ拾
日間ニスルトモ日數僅ニ貳日ヲ減ズルノミニ
メ其金額モ亦四圓ノ差ノミ若シ殘餘ノ生ズル
アレバ翌年ニ廻ハシテ可ナリ依テ本員ニ同意
アラシコヲ望ムナリ

貳拾番細田與四三ハ尙一番ノ自談ハ何分ニモ受ケガ
タシトテ前説ヲ布演ス

議長七田中ハ依テ貳拾番ノ日數ヲ減ズルノ説ニ
同意ノ者ヲ起立セシム

起立者 五人

少數ナルヲ以テ消滅ス

次ニ一番ノ修正説ニ同意ノ者ヲ起立セシム

起立者 貳拾三人

乃チ過半数ナルヲ以テ一番ノ修正説ニ決ス

貳項ヨリ以下ハ異議ナクシテ原案ニ決ス

書記ヲメ旅費之部壹項ヨリ四項迄ヲ連續セシム

旅費之部

一金拾七圓五拾五錢 議長以下各議員往復旅費

一金壹圓九拾貳錢 書記貳人往復旅費

一金三百九拾圓 議長以下各議員滯留日當

一金貳圓 書記貳人滯留日當

通計金四百拾壹圓四拾七錢

拾壹番中嶋貳拾壹番市久平貳拾六番武田等各原

案ヲ可トス

貳拾番細田四三曰ク書記ハ皆川越ノ人ナルベケレ
 ハ昨年ノ如ク其往復旅費ヲ刪除シテ可ナラン
 壹番福久松田曰ク本年ハ他ヨリ雇ヒ入レノ人モア
 リ之ヲ刪除セバ差問アルベシ
 貳拾番細田四三曰ク然ラバ前説ヲ取消ス
 議長七田中郎ハ別ニ異議ナキヲ以テ原案同意ノ者
 ヲ起立セシム

起立者

総員

乃チ原案ニ決ス

書記ヲメ議場費之部壹項ヨリ六項迄ヲ連續セ

シム

議場費之部

一金六圓	備付品新調並修繕費
一金拾圓	消耗品買上費
一金五拾五圓八拾六錢	會議日誌印刷費
一金壹圓	運送費
一金五拾錢	郵便費
一金五圓	雜費
通計金七拾八圓三拾六錢	
合計金五百〇九圓〇九錢	

内譯

金百四拾四圓九拾七錢八厘

前年度殘余

金三百六拾四圓十一錢二厘

協議費

二十六番

武繁田 一 福久松 共ニ原案ヲ可トス

議長

七田中 八別ニ異議ナキヲ以テ原案同意ノ者

ヲ起立セシム

起立者

總員

乃チ原案ニ決ス

議長

七田中 八時既ニ十二時ヲ報セシヲ以テ衆員

ニ休息ヲ命ズ依テ一同退場ス

午後七時

議長 七田中 曰ク是ヨリ甲第二號議案ノ第一次會

ヲ開クベシ

書記ヲメ本案ヲ朗讀セシム

甲第二号議案

入間郡公立中學校費明治十四年度豫算

俸給之部

一金千〇四拾四圓

教員四人給料

一金百二拾圓

職員二人給料

通計金千百六拾四圓

給與之部

一金拾二圓	舍長二人給料
一金九拾六圓	僕役二人給料
一金拾圓八拾錢	掃除其他臨時雇人足賃
一金二圓	消防人足々留賃
一金拾七圓五拾錢	教員以下勉勵者慰勞金
一金拾圓	生徒賞與費
一金四拾三圓八拾錢	宿直賄料
通計百九拾二圓拾錢	
旅費之部	
一金四拾八圓	教員旅費

一金三拾六圓

職員旅費

通計金八拾四圓

校費之部

一金六拾五圓
 一金二拾五圓
 一金五圓
 一金拾圓
 一金五十四圓八十三錢
 一金九十二圓十一錢二厘
 一金十六圓八十二錢四厘

書籍掛圖購求費
 理化及書幾何學用器械購求並修繕費
 理化書學用藥品購求費
 博物學參考物品購求費
 校中器械及雜具購求並修繕費
 薪炭油購求費
 筆墨紙購求費

教育雜誌並報告書類購求費

- 一金六圓
 - 一金八圓九十四錢
 - 一金二十八圓八十錢
 - 一金六圓
 - 一金三圓六十錢
 - 一金十九圓九十九錢八厘
 - 通計金三百四十二圓十錢四厘
- 營繕費之部
- 一金七十四圓三十一錢五厘
 - 一金八圓
- 雜品購求費
印刷費
運送費
郵便費
地租及諸入費
校舍內外修繕費
井戸及下水等修繕費

- 一金十五圓
 - 通計金九十七圓三十一錢五厘
 - 臨時費之部
 - 一金二百圓
 - 合計金二千〇七十九圓五十一錢九厘
- 體操器械修繕費
- 豫備

內譯

- 金千六百七圓三十錢
 - 金百〇八圓
 - 金三百六十四圓二十一錢九厘
 - 一番久松田日夕本案臨時費之部ニ在ル所ノ豫備
- 地方稅補助費
生徒受業料
協議費

金二百圓ハ昨日番外ノ説明ニ生徒月俸ノ幾分
ヲ補助スルト云ハレタリ然ラバ則本員ノ意見
ニテハ月俸補助費八十圓丈ヲ引去リ別ニ生徒
費之部ヲ設ケタシ
二十六番武繁田曰ク本員モ一番ノ説ヲ賛成ス而
メ其生徒費之部ニハ生徒賞與費十圓ヲ加入ス
可シ
一番久福松田曰ク二十六番ノ生徒賞與費ヲ削リテ
生徒費之部ニ組ミ入レルハ最モ同意ナリ
三十四番岱上辨田曰ク二十六番ノ説聞キ取レズ今

一應辨明ヲ請フ
二十六番武繁田曰ク補助費八十圓ニ賞與費十圓
ヲ組ミ合スト云ヒシナリ
一番久福松田曰ク諸君中或ハ誤聞セラレンコトヲ恐
レ一言セントス本案豫備金ノ内八十圓ヲ引去
リシトテ其合計上ニハ更ニ差響キヲ生ズルコ
トニ唯生徒費之部ヲ別ニ設ケ此部ニ補助費八
十圓ト賞與費十圓トヲ置キタシト云フノミ
二十一番久市村三十番三上安右衛門十一番仁中嶋二番拾小
等各一番賛ヲ成ス

議長七田中ハ既ニ論旨ノ盡キタルヲ見テ一番ノ
動議豫備金貳百圓ノ内八十圓ヲ引去リ又給與
費之部生徒賞與費十圓ヲ削リテ生徒費ノ部ニ
組入レルノ説ニ同意ノ者ヲ起立セシム

起立者

總員

乃チ一番ノ動議ニ決ス

議長七田中曰ク已ニ之ヲ改正スルト決シタル以

上ハ調査委員ヲ撰任スベシ

貳拾六番武繁田建議メ曰ク昨日モ敷地反別ノ事

ニ就テハ番外ニ質問セシニ境界ノ明瞭ナラザ

ル所アリシヨリ未タ昨年貸附ニモナラザル由
去リナガラ今年ヨリハ是非貸附ケルトニ致シ
ダシ左スレバ餘程金圓モ舉ルベシ昨年ノ見積
ニテハ一反ニ付三圓ナリシガ今年ハ二圓五拾
錢ニ貸附ケルトシテモ拾九圓ヲ得ベク又茶圃
土手等モアレバ彼是相合メ貳拾五圓位ノ收額
アルベシ依テ此内譯へ貳拾五圓ヲ加入致シタ
番外一番郡書記曰ク唯今貳拾六番ヨリ敷地内
餘地貸附ノ建議アリシガ土地ノ如キハ拾年

位ハ無税ニテ貸サレバ借リル人モナカルベ
 シ故ニ貳拾五圓ノ取額ハ必ス得ラル、ヤ否ハ
 知レサルヲナリ
 三拾四番^{上田}日ク貳拾六番ノ説ニ敷地内餘地
 貸附金貳拾五圓ヲ内譯ヘ加ヘタシト云ハレシ
 カ是非トモ貳拾五圓ノ額ヲ加ヘタシト云フハ
 不同意ナリ併シ何程カ加フルハ本員ノ賛成ス
 ル所ナリ
 一番^{福久松}貳拾六番ニ問フテ日ク貳拾六番ノ説
 ハ是非トモ貳拾五圓ノ額ナラサレバナラヌト

ノ意ナリヤ
 貳拾六番^{武繁田}答テ日ク素ヨリ余カ概畧ノ見積
 ナリ何程カニテハ説ヲナスヲ能ハズ依テ仮リ
 ニ貳拾五圓ト定メシナリ若シ余ノ説諸君ノ賛
 成ヲ得バ更ニ調査委員ニ附メ取定ムベシ
 一番^{福久松}日ク然ラハ本員ハ貳拾六番ヲ賛成ス
 三拾四番^{上田}日ク一番ノ間ニヨリテ大ニ了解
 セリ依テ本員モ貳拾六番ヲ賛成ス
 拾一番^{中平嶋}モ貳拾六番ニ同意ノ旨ヲ述テ
 議長^{七田中郎}ハ論旨ノ既ニ盡キタルヲ見テ決テ取

ルベキ旨ヲ述ベ甲第貳号議案ノ内譯へ敷地内
 餘地貸附金凡ソ貳拾五圓ヲ加入スル説ニ同意
 ノ者ヲ起立セシム 起立者 總員
 乃チ貳拾六番ノ建議説ニ決ス
 三番増田順日ク調査委員ヲ投票ニテ撰テハ手數
 モ掛ルコトニハ議長ヨリ舊調査委員ニ命セラレ
 タシ
 依テ議長七田中ハ舊調査委員五名ニ命メ改正セ
 シム其姓名左ノ如シ

一番 福田久松

三番 増田忠順
 拾五番 山口正興
 貳拾六番 繁田武平
 三拾貳番 横田五郎兵衛
 此ニ於テ議長七田中ハ衆員ニ暫時休息ヲ命ズ時
 ニ午後貳時ナリ
 午後二時貳拾五分開議
 議長七田中衆員ニ告ケテ曰ク先刻調査委員ニ附
 セシ所ノ調査已ニ成ルヲ告ク依テ之ヲ報告セ
 バ各員筆記セラレヨト書記ヲメ朗讀セシム

給與之部

削除

第六項生徒賞與費金拾圓
依テ通計金百八拾貳圓拾錢トナル
校費之部ノ次へ更ニ生徒費之部ヲ置ク

生徒費之部

一金八拾圓

寄宿生徒月俸補助費

一金拾圓

生徒賞與費

通計金九拾圓

臨時費之部

一金百二十圓

豫

備

合計金二千七拾九圓五十壹錢九厘トナル
内譯生徒受業料ノ次へ

金二十五圓

敷地内餘地貸附金

金三百三十九圓廿一錢九厘

協議

費

三十四番上田二番小林共ニ原案ヲ可トス且ソ
外ニ異議ナキヲ以テ原案同意ノ者ヲ起立セシム

起立者

二十六人

乃チ過半数ナルヲ以テ原案ニ決ス
議長田中ハ是ヨリ甲第二号議案ノ第二次會ヲ

開クベキ旨ヲ述ベ

書記ヲメ俸給之部一項ヨリ二項迄ヲ連讀セシム

俸給之部

一金千〇四拾四圓

教員四人給料

一金百二拾圓

職員二人給料

通計金千百六拾四圓

二十番細田 一 福田 共ニ原案ヲ可トス

議長田中 七郎ハ他ニ異論ナキヲ以テ原案同意ノ者

ヲ起立セシム

起立者

総員

乃チ原案ニ決ス

書記ヲメ給與之部一項ヨリ六項迄ヲ連讀セシム

給與之部

一金拾二圓

舍長二人給料

一金九拾六圓

僕役二人給料

一金拾圓八拾錢

掃除其他臨時雇人足賃

一金二圓

消防人足々留賃

一金拾七圓五拾錢

教員以下勉勵者慰勞金

一金四拾三圓八拾錢

宿直賄料

通計百八拾二圓拾錢

三十四番借辦田曰ク本員ハ昨日欠席セシヲ以テ

小會議ニ與ヲサレバ番外ニ質問ヲ乞フ此舎長

二人給料ハ昨年ノ原案ニハ無リシガ本年ヨリ

ハ置カサルヲ得サルヘキ乎

番外一番郡書記答テ曰ク然リ昨年ノ原案ニハ

舎長給料ハ置カザレト追々入舎生モ増加スル

ニ從ヒ規則取締ノ爲メニ置カサルヲ得サル也

三十四番借辦田又問フテ曰ク通學生寄宿生共ニ

舎長ヲ要スルヤ

番外一番郡書記答テ曰ク寄宿生ノミナリ

二十番細田曰ク昨日番外ニ寄宿生ノ數ヲ尋ネ

シニ十六名ニシテ四舎ニ分レリト然ラバ敢テ

二人ノ舎長ヲ要セズ一人ニテ可ナリ

番外一番郡書記曰ク貳十番議員ハ一人ノ舎長

ニテ可ナリト云ハルレド一貳舎ナレバ取締

モ行届クベケレト多人數ニ至ルノ見込モアレ

バ必貳人ノ舎長ヲ置カサルベカラズ

貳拾番細田番外ニ問フテ曰ク舎長ハ如何ナル

職ヲ掌ルモノナリヤ
番外一番郡書記答テ曰ク郡長ヨリ下達セラレ
タル規則ニ依リ舍中一切ノ取締ヲナスモノナ
リ
貳拾番細田與四三曰ク舍長ノ職已ニ承知スルヲ得
タリ然レモ現在ノ生徒ニテハ前説ノ如ク貳人
ハ要セサルベシ且ツ番外ハ寄宿生増加ノ説ア
リシカ其増減ハ預メ知ルベカラズ假令増加ス
ルモ三十人位ニテハ一人ニテ事足ルベシ故ニ
前説ヲ主張ス

三十四番上田曰ク番外ノ説明ニヨリ詳ニ了解
セリ然レモ其金額ヲ募ルニ至テハ假令少々ナ
リトモ人民ノ膏血ナレバ何分ニモ一人置クコ
トニセラレタシ依テ二十番ヲ賛成ス
三番増田曰ク僕役ノ給料ヲ増加シ其總額ヲ金
百〇八圓ト致シタシ
二十番細田與四三曰ク三番ノ説聞キ取レズ尙説明セ
ラレヨ
三番増田曰ク一人ヲ四圓五十錢トシ其總額ヲ
百〇八圓トスルナリ

二十番 細田 與四三 曰ク了解セリ依テ三番ヲ賛成ス
 三十四番 上田 岱辨 曰ク唯今三番ヨリ僕役給料ノ修
 正説アリ余モ亦意見アリ然レ先ツ舎長給料
 ノ事ニ就キ決ヲ取ラレタシ
 議長 田中 七郎 ハ先ツ二十番ノ舎長二人ヲ一人ニ減
 ブルノ説ニ同意ノ者ヲ起立セシム
 起立者 六人
 少數ナルヲ以テ消滅ス
 乃チ原案ニ決ス
 一番 福久 松田 曰ク當今物價騰貴ノ際四圓位ニテハ

一家ノ活計ニモ苦ムベシ三番ノ動議ハ至極穩
 當ナリ依テ三番ヲ賛成ス
 貳十六番 武繁 田平 モ三番ヲ賛成ス
 議長 田中 七郎 ハ論旨ノ已ニ盡キタルヲ見テ三番ノ
 僕役給料増額ノ説ニ同意ノ者ヲ起立セシム
 起立者 貳拾五人
 乃チ過半数ナルヲ以テ三番ノ増額説ニ決ス
 議長 田中 七郎 三項ヨリ以下ハ別ニ異議ナキヲ以テ
 原案同意ノ者ヲ起立セシム
 起立者 総員

乃チ原案ニ決ス
書記ヲメ旅費之部一項ヨリ二項迄ヲ連讀セシム

旅費之部

一金四拾八圓

教員旅費

一金三拾六圓

職員旅費

通計八拾四圓

二番拾三原案ヲ可トス

三十四番拾三上田番番外ニ問フテ曰ク昨年ノ實費ニ於テ職員ニ旅費ヲ要スルコトアリシヤ

番外一番郡書記答テ曰ク昨年ハ職員ニ旅費ヲ要スルコトハナカリキ然レモ教員旅費ハ已ニ七圓餘ヲ遣ヒタリ臨時公用ニテ他出スルコトモアレハ此項ヲ設ケ置クナリ

一番久松田曰ク此部ニ就テハ別ニ異議モナケレハ決ヲ取ラレタシ

議長田中ハ依テ原案同意ノ者ヲ起立セシム

起立者 二十六名

乃チ過半数ナルヲ以テ原案ニ決ス

書記ヲメ校費之部一項ヨリ四項迄ヲ連讀セシム

校費之部

一金六拾五圓

書籍掛圖購求費

一金二拾五圓

理化及畫幾何學用器械購求並修繕費

一金五圓

理化畫學用藥品購求費

一金拾圓

博物學參考物品購求費

一番福久松田二十六番繁田十一番中嶋仁平等各原案ヲ

可トス

議長七田中郎ハ外ニ異議ナキヲ以テ原案同意ノ者

ヲ起立セシム

起立者

総員

乃チ原案ニ決ス

書記ヲメ五項ヨリ九項迄ヲ連讀セシム

一金五拾四圓八十三錢

校中器械及雜具購求並修繕費

一金九十二圓十壹錢二厘

薪炭油購求費

一金十六圓八十二錢四厘

筆墨紙購求費

一金六圓

教育雜誌並報告書類購求費

一金八圓九十四錢

雜品購求費

二十六番繁田武平番外ニ間フテ日ク昨年ノ校中器

械費ハ僅ニ貳十圓ナリシガ今年ハ如何ナル目

途ニヨリテ斯ノ如ク増加セラレシヤ
 番外一番郡書配都筑林榮 答テ曰ク昨年ノ如キハ實際上
 大ニ不足セシヲ以テ其實費上ヨリ目途ヲ立テ
 シモノナリ
 議長田中七郎ハ別ニ異議ナキヲ以テ原案同意ノ者
 ヲ起立セシム
 起立者
 乃チ原案ニ決ス
 書記ヲメ十項ヨリ十三項迄ヲ連讀セシム
 一金二拾八圓八拾錢
 印刷費

總員

一金六圓
 運送費
 一金三圓六拾錢
 郵便費
 一金拾九圓九拾九錢八厘
 地租及諸入費
 通計金三百四拾二圓拾錢四厘
 三十四番上田曰ク此印刷費ハ前年度ニ於テ已
 ニ削除ニナリシガ今年又之ヲ設ケラレ一ヶ月
 金二圓四十錢ヲ要スルヲナレモ本員ノ考フル
 所ニテハ此校ヤ創立日尙淺ク生徒ノ數モ多カ
 ラザレバ隔月ニ一冊ツ、由ストシテ半減即チ
 十四圓四十錢ト致シタレ

三番^田日^田ク本員ハ今年度モ創除致シタシ何
 トナレバ本校ノ生徒ハ未タ年月モ多ク經^ルサ
 モノナレバ印刷ニ付スル程ヨキ文章ヲ作り得
 ザルケレハナリ假令ヨキ文章ヲ作り得ルモ
 雜誌ニ載セルニハ及ブマシ余曾テ少年生徒ノ
 作文ヲ記載シアル雜誌ヲ視タリシガ概ネ教員
 ノ點削修飾シタルモノナリ是レ何ソ獎勵トナ
 ルヲ得ンヤ故ニ本員ハ之ヲ創除セント欲スル
 ナリ
 二十番^{細田}日^田ク中學生徒ノ作文ヲ印刷シ之ヲ
 與^三

郡下ノ各小學校ニ配布シタテ二十八圓八十
 錢ノ益ハナカルベシト思考ス假令行文ノ秀美
 ナルモノアルモ教員ノ點削シタルモノト見做
 シ且ツ自然生徒ヲメ輕薄浮誇ノ意ヲ生ゼシム
 ルノ弊アリ且又三十四番ハ此費用ヲ半數ニナ
 スト云ヘリ然レモ半數ニスルハ矢張り同シ事
 ナリ故ニ本員ハ三番ヲ賛成ス
 番外一番^{郡書記}日^田ク前年度ノ會ニ於テ删除ニ
 ナリシモノヲ又候日本年ニモ設ケ置キシ所以
 ハ深意アルナリ抑モ本校ノ教員ハ大ニ生徒教
 廿六

授ノ事ニ力ヲ尽サルヲ以テ其進歩ハ甚々迅速ナリ殊ニ文章ノ如キハ本校教員ノ得意ナル所ニメ既ニ春期試験ノ文章ニモ往々觀ルベキモノアルアリ故ニ其秀傑ナルモノヲ撰ミ之ヲ印刷スル時ハ生徒ハ益々奮勵ノ志ヲ出スベシ奮勵ノ志生ズル片ハ學業モ隨テ進ムモノナリ故ニ此項ニ就テハ諸議員ニ贊成ヲ敢テ希望スルナリ

二十一番市村十一番中島共ニ削除説ヲ可トス
三十四番上田日夕生徒ノ文章ヲ印刷スルハ未

々實地ニ試ミサル所ナリ故ニ原案ヲ半減トナシテ今年ヨリ實地ニ試ミテ其得失ヲ見ルヘシ若シ小學生之ヲ視テ中學ニ入ラント欲スルノ望ヲ抱ク様ニナラハ大ニ獎勵トモナリテ宜カルベシ

一番福久田日ク本員ハ昨年ニ在テハ此項ノ刪除説主張者ナリシガ今年ハ三十四番ノ半減説ニ同意ス斯ク云ヘバ番外ノ答辨モアルベケレバ三十四番ニ同意スル所以ヲ一言セシ此ニ十人ノ生徒アリ其中ニ就テ佳美ノ文章ヲ精撰シテ

印刷スル時ハ必其十人ノ生徒ハ各々競争心ヲ起スベシ然レモ十人ノ文章ヲ悉皆記載スル片ハ互ニ競争心起ルコトナシ故ニ隔月ニ最モ秀傑ノ文章ヲ印刷スルハ反テ毎月一回印刷スルヨリモ其益多カルベシ且ツ今ハ左程觀ルベキノ文章ナキモ來年六月頃迄ニハ大ニ進歩スルナラン

拾一番 中平 日ク本員ハ一番ノ説ニヨリ了解スル所アリ前説ヲ取消シ更ニ三十四番ヲ贊成ス

三番 知順 日ク一番ノ説ニ來年ノ六月頃迄ニハ

大ニ進歩シテ巧ナル文章ヲ作り得ベシト然ラバ其時ニ至テ印刷スベシ今ハ尙早キナリ

貳拾番 細田三四 日ク生徒ニ競争心ヲ起サシムルニハ何ソ文章ノ一科ノミナランヤ宜ク定期試験ニ於テ諸學科ノ獎勵ヲナスベシ若シ本校生徒ニシテ秀美ナル文章ヲ作ルモノアラバ印刷メ郡下各小學校ニ配布スルヨリハ寧ロ新聞紙ニ投寄シテ廣ク全國ニ及スベシ何ソ區々タル雜誌ヲ要センヤ

一番 福久松田 日ク貳拾番ハ本員ノ説ヲ駁メ日ク若

シ觀ルヘキノ文章ヲ作ヲバ新誌ニ投シテ廣ク
全國ニ及スベシト是レ至極尤ナル説ナリ然レ
凡如何セン近年ニ至リ新誌ハ大ニ見識ヲ高ク
シ人ノ投書ニ依頼セサルナリ故ニ餘程俊秀ノ
文章ニアラサレバ記載スルコトナシ中學生徒ノ
文章ナドハ如何ニ巧ナリトモ中々新聞社ニテ
ハ受ケサルベシ

貳拾番細田曰ク新誌ニ記載シ能ハザル程ノ文
章ナラハ郡下ニ分ツニモ及ブマシ
番外一番郡書曰ク已ニ一番ヨリ度々豫防藥

ヲ施セシヲ以テ今マデ黙セシカ尙一言セン貳
拾番ノ説ハ未タ其實際ヲ知ラサルモノニシテ
喩ヘバ此ニ川アリ其小ナルヲ見テ一概ニ淺キ
モノトノミ想像シ却テ其深キヲ知ラサルモノ
ト云フヘシ余ハ時々此校ニ巡視セシコトアリ生
徒モ大ニ勉強メ文章ニハ力ヲ盡セリ故ニ之ヲ
印刷スル片ハ一層ノ勉強力ヲ發シ其深淵量ル
ヘカラサルニ至ルモ亦知ルベカラズ
議長田中ハ論旨ノ既ニ盡キタルヲ見テ先ツ貳
番ノ削除説ニ同意ノ者ヲ起立セシム

起立者

九人

少數ナルヲ以テ消滅ス

次ニ三拾四番ノ半減説ニ同意ノ者ヲ起立セシム

起立者

拾七名

乃チ過半数ナルヲ以テ之ニ決ス

拾一項ヨリ以下ハ異議ヲクシテ原案ニ決ス

壹番久松田日ク既ニ退散ノ例刻ニハ及ヒタレモ

各員繁忙ノ際ナレハ本日ニ於テ悉皆第貳次會

ヲ終リタシ就テハ暫時休憩ヲ命セラレタシ

議長田中依テ各員ニ休憩ヲ命ス時ニ午後四時

四拾分ナリ

午後五時開議

書記ヲメ生徒費之部一項ヨリ貳項迄ヲ運讀セ

シム

生徒費之部

一金八拾圓

寄宿生徒月俸補助費

一金拾圓

生徒賞與費

通計金九拾圓

議長田中別ニ異議ナキヲ以テ原案同意ノ者

ヲ起立セシム

起立者

総員

乃チ原案ニ決ス

書記ヲメ營繕費之部一項ヨリ三項迄ヲ連讀セシム

營繕費之部

一金七拾四圓三拾壹錢五厘

校舍内外修繕費

一金八圓

井戸及下水等修繕費

一金拾五圓

体操器械修繕費

通計金九拾七圓三拾一錢五厘

貳拾六番武繁田三拾四番上田共ニ原案ヲ可トス
議長七田中ハ別ニ異議ナキヲ以テ原案同意ノ者
ヲ起立セシム

起立者

総員

乃チ原案ニ決ス

書記ヲメ臨時費之部ヲ朗讀セシム

臨時費之部

一金百貳拾圓

豫

備

貳拾番細田日グ豫備ハ素ト用心ニ備ヘ置クモ
ノナレハ貳拾圓ヲ削テ百圓ト改ムベシ

番外一番郡書記曰ク貳拾番ノ説ニ貳拾圓ハ割除メ可ナリト云ハルレモ天災等アレバ大ニ費用ヲ要スルコトアリテ百貳拾圓ヲ備ヘ置キテモ貳三百圓ヲ要スルヤモ量リ知ルヘカラズ故ニ貳拾圓ハ其儘据エ置キタシ

貳拾番細田曰ク天災ナトヲ患フレバ實ニ際限ナシ若シ眞ニ之ヲ患フル片ニハ貳三百圓ハ置テ四五百圓備ヘ置テモ足ラサルヘシ故ニ此貳拾圓ナルモノハ割除メ可ナリ依テ飽マテ前説ヲ主張ス

番外壹番郡書記曰ク余カ謂フ所ハ大ナル天災ヲ云フニアラス暴風雨等ニテ破損穿漏ノ場所出來ル時ハ知ラズ識ラズ夥多ナル費用ノ嵩ムモノナリ故ニ貳拾圓ハ存シ置キタシ且若シ凶年ニ遇ヒ非常ニ米價物價等ノ騰貴ヲ致ス片ハ生徒賄料ノ補助モ隨テ多クナリアルヘシ

三拾四番上田曰ク番外ノ説ハ過慮ノ至リト云フヘシ本員ハ貳拾番ヲ賛成ス

拾壹番中編モ二拾番ノ説ヲ賛成ス

番外壹番郡書記曰ク余ハ前既ニ喋々辨セシヲ

以テ今又辨スト云々ハ甚々執拗ナルガ如シト
雖豫備ナルモノハ猶兵ニ援兵アルカ如ク假令
僅少ナリトモ太ダ心強ク思ハルヽモノナリ故
ニ理事者ニ於テハ假令二十圓ナリトモ削除サ
ル、片ハ己ガ頼ム所ノ援兵ヲ失ヒシカ如ク沮
喪ノ意生ズルナリ故ニ諸君モ宜ク熟考アリテ
賛成アリタシ
二十番 細田 與四三 曰ク援兵ヲ依頼セサルノ精神ヲ以
テ本員ノ説ヲ賛成アリタシ
二十一番 市村 久平 二十番ノ説ヲ賛成ス

議長 田中 七郎 ハ衆論ノ已ニ盡キタルヲ見テ二十番
ノ動議二十圓ヲ削除スルノ説ニ同意ノ者ヲ起
立セシム

起立者

二十四人

乃チ過半数ナルヲ以テ二十番ノ動議ニ決ス

議長 田中 七郎 書記ヲメ 高麗 郡 公立中學校へ他郡ヨ

リ寄宿入學ヲ乞フ生徒ノ月俸額ヲ定ムルノ法

議案朗讀セシム

高麗 郡 公立中學校へ他郡ヨリ寄宿入學ヲ乞
フ生徒ノ月俸額ヲ定ムルノ法議案

本郡ヨリ寄宿スル生徒ノ月俸ハ既ニ前年度ニ於テ決定スルノ額アリト雖モ未タ他郡ヨリ入學ヲ乞フ者ノ該額ヲ決セズ故ニ之ヲ決定シ置カンコヲ望ム而シテ他郡ヨリ本郡ノ中學ヲ慕ヒ入學スルモノアルニ於テハ實ニ本校ノ光榮ナレバ本郡下ノ生徒ト一般ノ寄宿料ヲ以テ入學ヲ許スハ共ニ希望スル所ナレモ徴收費ノ一點ヨリ推考セバ其不足ヲ補助スルノ謂レ非サルモノ、如シ依テ月俸並ニ月謝等ヲ合算シテ一ケ月金三圓五拾錢ヲ徴ストセハ彼是平均ヲ

有スベキの乎之レ則チ本案ヲ發シ其額ヲ定メシトスル所以ナリ
一番福田二十市村十一中嶋三増田等
各原案ヲ可トス
議長七田中ハ別ニ異議ナキヲ以テ原案同意ノ者ヲ起立セシム
起立者
総員
乃チ原案ニ決ス
議長七田中書記ヲメ乙一號議案ヲ朗讀セシム
乙第一號議案

協議費明治十四年徵收豫算

一金八百十四圓三十二錢七厘

協議費

但明治十四年一月一日調入間郡大谷村惣人員十二万〇〇二十七人高麗郡同三万七千八百二十九人比企郡今宿村外五ヶ村同千八百十六人一人分頭金五厘一毛ヲ徵收スルノ目途ヲ以テ算出ス

議長田中曰ク總体ニ就キ可否ヲ議セラルヘシ

異議ナシ原案ニ決ス

議長田中曰ク此レヨリ直ニ第二次會ニ移ルベ

シ各員發議アレト

二十六番武繁田曰ク此ニ協議費八百十四圓三十

二錢七厘トアレド本員カ精算スル所ニ依レハ

六百八十七圓九十三錢一厘トナレリ故ニ一人

分頭五厘一毛ヲ四厘四毛ニ改メ七百〇二圓五

十五錢七厘ト致シタシ

一番久松曰ク二十六番ノ説ノ如クセバ十四圓

餘ノ剩餘ヲ生ズ之ヲ如何スルノ見込ナリヤ

二十六番武繁田曰ク之ヲ明年度ニ廻スベシ

一番久松曰ク剩餘ノ出デザル様ニ計算スルコトハ

能ハサルベキ乎

先

二十六番 武繁田 曰ク本員モ刻ヨリ此計算ニハ

大ニ苦ミシガ何分此剩餘ヲ省ク譯ニハ行キカ

タシ若シ四厘三毛ヲ取立ツルキハ理事者ニ於テ

差支アルベシ

一番 久福松田 曰ク然ラバ本員ノ意ニ十分ニハ適セ

ズト雖二十六番ヲ賛成セン

議長 七田中 ハ論旨ノ已ニ盡キシヲ見テ二十六番

ニ同意ノ者ヲ起立セシム

起立者

二十六人

乃チ過半數ナルヲ以テ二十六番ノ説ニ決ス

議長 七田中 書記ヲメ中學校費徴收費並管理法追

加議案ヲ朗讀セシム

入問郡公立中學校費徴收費並管理法追加議案

第七條 校費ハ三ヶ月括リ之ヲ精算シ餘贏ア

ル片ハ銀行ヘ定期預ケトシ利子ヲ徴收シテ元

金ニ加ヘ蓄積ス

一番 久福松田 曰ク此議案ハ廢案ト致シタシ

二十番 久福松田 三十四番 上田 十一番 中嶋 等各一番ヲ

賛成ス

番外一番郡書記曰ク一番議員ハ殘餘ノ金圓アル片ハ如何スルノ見込ナリヤ
一番福田曰ク殘金ハ之ヲ翌年度ニ繰リ越スノ見込ナリ
番外一番郡書記曰ク抑モ此項ヲ此ニ設ケン所
以ノモノハ漸々ニハ協議費ヲモ要セズメ中學
校ヲ盛ニセントスルノ目的ナレバ委員宜ク熟
慮アルベシ
二十六番武平田一番ヲ賛成ス
議長七田中ハ論旨ノ稍盡キタルヲ見テ決ヲ取ルベ

キ旨ヲ述ベ先ツ一番ノ廢案說ニ同意ノ者ヲ起立セシム

起立者

総員

乃チ廢案ニ決ス

一番福田議長ニ請フテ曰ク今ヤ午後六時ヲ報シ頗ル晩景ニハ及ビタリト雖本員ハ今日建議致シタキコアリ一言ヲ許サル、否ヤ
議長七田中曰ク可ナリ
一番福田建議說ヲ演述シテ曰ク中學聯合會規則ニ依レバ三十九名ノ議員アリテ中學總体ノ

校費ヲ議スルナレ_レ之ヲ縣會ニ比例スル片
ハ議員ノ數太ダ多シ既ニ昨年ノ會ニ於テ何番
議員ヨリカ其數ヲ減少スルノ說起リシガ終ニ
賛成ヲ得ズシテ消滅シタリキ而メ本員カ今年
ニ至リテ熟ヲ觀察ヲ下ス所ニ依レバ議員撰舉
區十二部ヲ六部ニ減シ概ネ四千人ニ付一人ヲ
撰フヲ更ニ八千人ニ付一人ヲ撰ヘバ凡二十名
ノ議員トナル二十名ノ議員アレバ中學校費ヲ
議スルニハ可ナルベシ斯ク云ヘバ諸君中或ハ
相談會ニ陷ルトノ心配モアルベケレ_レ氏規則サ

へ正シケレハ決シテ其様ナ不都合ハナカルベ
シ且ツ議員ノ數ヲ減スル片ハ費用モ隨テ減少
スルナリ依テ諸君ノ賛成ヲ得バ郡長閣下ニ建
議セントス
二十番_{細田}日夕昨年三十八番_{水村}議員ヲ減
少スルノ說ヲ頻リニ主張セシカ賛成者少數ニ
就キ消滅シタリ此時本員ハ欠席セシヲ以テ減
少說ヲ賛成スル_レ能ハザリキ然ルニ今一番ヨ
リ此說ヲ發セラレ本員ハ業ヨリ大ニ賛成スル
所ナリ去リナカラ其數ノ定メ方ハ熟考ノ上ナ

ラデハ同意シ難シ
一番福田久松曰ク諸君参考ノ爲メニ一言セン中學
聯合會議員ハ四年ノ任限ナルモノナレバ如何
ヤト疑ハル、人モアルベシト雖今ノ議員ハ悉
皆解職ノ上更ニ改撰スレバ更ニ差問ナカルベ
シ
十一番中嶋仁平曰ク前年ノ會ニ於テハ事創始ノ際
故減少説ヲ駁セシガ本年ニ至リテ考フレバ一
番ノ説大ニ理アリ依テ之ヲ賛成ス
三番増田忠順曰ク本員モ一番ヲ賛成ス併シ其人員

ニ至テハ二十番ノ如ク確然同意スルコト能ハ
ズ
三十四番上田信二曰ク二十六番武平田武平一
番ノ説ヲ賛成ス
一番福田久松曰ク本員ノ説ハ素ヨリ人員ヲ減少ス
ルノ精神ナリ依テ此減少ノ事ニ就キ決テ取ラ
レタシ若シ諸君ノ賛成ヲ得バ立案委員ヲ撰テ
建議案ヲ作ラシムベシ
議長田中七郎ハ他ニ發議者ナキヲ見テ一番ノ建議
中學聯合會議員ヲ減少セントスル説ニ同意ノ
者ヲ起立セシム

起立者

總員

乃チ之ニ決ス

依テ議長七田中ハ指名シテ立案委員四名ヲ定ム

其姓名左ノ如シ

一番 福田久松

二十番 細田與四三

二十六番 繁田武平

三十四番 上田岱辨

右畢リテ議長七田中ハ衆員ニ退散ヲ命ス時ニ午

後七時ナリ